

平成 16 年 10 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社タカトリ
代 表 者 名 代表取締役社長 増田 好美
(コード番号 6338 大証二部)
問 合 せ 先 常務取締役経営企画室長
北村 吉郎
(TEL 0744-24-8580)

平成 16 年 9 月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 5 月 24 日に公表した平成 16 年 9 月期通期（平成 15 年 10 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 16 年 9 月期通期業績予想の修正（平成 15 年 10 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日）

	単位	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円	7,900	890	955
今回修正予想 (B)	百万円	8,503	1,088	631
増減額 (B - A)	百万円	603	198	324
増減率	%	7.6	22.2	33.9
(ご参考)前期実績 (平成 15 年 9 月期通期)	百万円	6,725	554	414

2. 業績修正の理由

売上高は、電子機器事業及び液晶モジュール組立事業が堅調に推移したことから、前回発表予想を若干上回る結果となりました。

利益面では、平成 14 年 9 月期下期より推進してまいりました基本方針「高付加価値製品の開発の強化」「更なる資産のスリム化及び健全化（在庫を含めた会社の資産のスリム化に注力しております）」「業務の改革」により収益体質が改善した結果、経常利益は 10 億 88 百万円となる見込みであります。日本縫製機械製造業厚生年金基金の脱退に伴う特別拠出金計上や固定資産減損会計の早期適用による特別損失計上等の処理を行った結果、当期純利益は 6 億 31 百万円となる見込みであります。

(ご参考)

現在社内にて平成 17 年 9 月期業績予想を検討中ではありますが、現時点での売上高及び営業利益の計画をご参考として発表いたします。なお、11 月に予定しております決算発表時には改めて業績予想を発表いたします。

売上高は、上期は平成 16 年 9 月期の好調をほぼ維持できるものの、下期からは半導体・液晶メーカーの設備投資前倒しの影響とデジタル家電需要の減速による装置市場の落ち込みが予想されるために 65 億 50 百万円を計画しており、平成 16 年 9 月期に比べ減収となる見込みであります。

営業利益は、上記に記載しております基本方針の推進により収益体質は改善しておりますが、売上高減少による影響により 6 億 20 百万円を計画しており、平成 16 年 9 月期に比べ減益となる見込みであります。

以上